

平成30年度事業報告

1. 本年度は、民生委員制度創設101年目の新たな一步として、北海道の民生委員児童委員および民児協関係者が目指すべき今後の活動の展開や方向性を示す「第3次北海道民生委員児童委員活動指針」の策定を行った。

また関連して、大地震等の大規模災害発生時における、本連盟の基本的行動指針を定める「北海道民生委員児童委員連盟災害時対応ガイドライン」を策定するとともに、北海道の民生委員児童委員および民児協関係者が、災害に備えて取り組むべき災害支援活動の参考資料となる「北海道民生委員児童委員災害時活動指針（災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】）」の策定を行った。

2. 災害関係では、9月6日に発生した平成30年北海道胆振東部地震により、北海道全域が停電となり、断水、電話の不通、交通機関が止まるなど、全てのインフラが麻痺する状況となった。本連盟では、特に被害の大きかった安平町、厚真町、むかわ町に役職員を派遣、全道の民児協に対しても被災状況等調査を実施し、被害状況および地元の支援体制の動きなどの把握に努めるとともに、委員の自宅などの被害に対する互助共済制度や、「北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援金」制度の活用促進を図った。

また、北海道全域に災害救助法が適用されたことから、全民児連から本連盟を経由し被災市町村民児協に対し災害救援活動支援金が支給されることになり、本連盟では救援活動状況を勘案し配分を行った。さらに、全民児連「被災地民児協支援募金」により、復興支援活動費用の支援があり、各民児協における災害時の通信手段確保にかかる備品等整備費用の一部助成を行った。

一方、厚真町、安平町、むかわ町の民生委員児童委員（民児協）に対する義援金（見舞金）の呼びかけに対し、道内の市町村民児協はもとより、道外からも多くの義援金をお寄せいただき、お寄せいただいた義援金は正副会長会議で定めた要綱に基づき3町民児協に送金を行った。温かいご支援ご協力に対し厚くお礼と感謝を申しあげる。

3. 事業の実施については、重点推進項目である「第5次地域支援調査（支え合いマップ調査）」事業の指定2年目として、2か所の拠点型民児協と3か所のモデル指定民児協に取り組みいただき、近隣住民による自発的な支え合いなどといった活動を整理・記入することにより、住民との連携によるきめ細やかな見守り活動を進めることで効率的な委員活動の推進を図った。

また、民生委員児童委員と住民や関係機関・団体との、より実践的な連携のあり方を研究することを目的に「ご近所福祉推進研修会」を試行した。

さらに、全道民児協会長・副会長研究協議会では、民児協運営の諸課題や活動の活性化、一斉改選への取り組みをなどの協議を通し、民児協会長、副会長としての役割やあり方について情報交換を行った。

一方、児童虐待や地域の子育て支援対策に向けた取り組みなどに、児童委員・主任児童委員の役割がさらに期待されていることから、全道児童委員活動研究集会分散会協議において、子どもたちを支え見守るための取り組みを学ぶとともに、各民児協における取り組み等について情報交換を行った。

活動推進講座は、「災害に備える民生委員児童委員活動を考える」をテーマとした。2会場で開催した後に胆振東部地震が発生し残りの3会場を中止としたが、非常に関心の高いテーマであり、今回の地震災害の教訓等も伝える内容に再構築し、次年度において実施することとした。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業

民児協代表者として、社会福祉情勢の理解を深めるとともに、当面する諸課題と民児協運営等に関する意見交換等を行う目的で実施した。

(1)日 時 平成30年6月6日(水)13:00～7日(木)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 756名

(4)内 容

①基調講演「地域共生社会のビジョンと民生委員・児童委員」

講 師 宮本 太郎 氏 (中央大学法学部教授)

②分散会協議「当面の民児協運営に関する諸課題等を考える」

- ・テーマ1 「民児協運営等を考える」
- ・テーマ2 「一斉改選に向けて適任者確保を考える」
- ・テーマ3 「関係機関・団体との連携や協働について考える」
- ・テーマ4 「民児協の研修を考える」
- ・テーマ5 「グループで協議、情報交換したい事項」

※分散会運営関係者

分散会	司会者	運営者
第1分散会(市会長)	上野 正春 会長 (室蘭市民児協)	佐川 徹 (道民児連副会長)
第2分散会(町村会長)	日向 國廣 会長 (音更町民児協)	鬼塚 勝安 (道民児連副会長)
第3分散会(市副会長)	中村 幸尚 会長 (名寄市民児協)	梅田 絹子 (道民児連副会長)
第4分散会(町村副会長)	金清 育雄 会長 (中富良野町民児協)	菖蒲 信也 (道民児連常務理事)

③全 体 会「分散会協議の報告とまとめ」

司 会 者 佐川 徹 (道民児連副会長)

助 言 者 本田 晴子 (道民児連会長)

報 告 者 各分散会協議の司会者

④講 演「仕事は楽しく、自分に限界をつくらない～楽しむ心が道を拓く！～」

講 師 三浦 由紀江 氏 (株日本レストランエンタプライズ 駅弁マイスター)

(5)作成・配付資料等

①平成30年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート

②平成30年度全道民児協会長・副会長研究協議会関係資料集

③平成30年度全道民児協会長・副会長研究協議会参加者名簿

④平成30年度全道民児協会長・副会長研究協議会分散会グループ協議概要

(グループ協議概要は、本連盟ホームページにアップロードし随時活用する取り扱いとした)

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 平成30年8月21日(火)13:00～22日(水)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 465名

(4)内 容

①基調講演「子どもの“こころ”の揺らぎと成長」～児童委員の皆様にご期待すること～
講 師 飯田 昭人 氏（北翔大学教育文化学部心理カウンセリング学科准教授）

②分散会

- ・テーマ1「子育て中のお母さんの孤立を防ぐために」
- ・テーマ2「子どもの問題の発見と虐待などへの対応(民児協や周辺機関との協力)のために」
- ・テーマ3「地域の状況を知り、子どもとの交流や地域団体との連携を進めるために」
- ・テーマ4「いじめ、不登校、非行問題に関する情報の把握や学校との交流を深めるために」
- ・テーマ5「グループで協議、情報交換したい事項」

※分散会運営関係者

分散会	司会者	助言者
第1分散会 (児童委員)	米内山 陽子 委員 (江別市大麻東地区民児協児童委員)	家村 昭矩 氏 (函館短期大学保育学科教授)
第2分散会 (主任児童委員)	横田 礼子 委員 (旭川市旭星地区民児協主任児童委員)	大場 信一 氏 (社会福祉法人北翔会総合施設長)
第3分散会 (主任児童委員)	戸村 綾子 委員 (苫小牧市花園地区民児協主任児童委員)	多田 傳生 氏 (児童養護施設旭川育児院院長)
第4分散会 (合同)	池島 深雪 委員 (岩見沢市第7方面民児協児童委員)	阿部 康子 氏 (向陽学院院長)

③全 体 会「分散会協議の報告とまとめ」

司 会 者 佐川 徹 (道民児連副会長)

助 言 者 大場 信一 氏 (社会福祉法人北翔会総合施設長)

助 言 者 本田 晴子 (道民児連会長)

報 告 者 各分散会協議の司会者

④講 演「支援を前提としない子ども若者へのアウトリーチ」

～貧困ポルノを防ぐ社会分析の誘い～

講 師 荒井 和樹 氏 (特定非営利活動法人全国こども福祉センター理事長)

(5)作成・配付資料等

①平成30年度全道児童委員活動研究集会ノート

②平成30年度全道児童委員活動研究集会関係資料集

③平成30年度全道児童委員活動研究集会参加者名簿

④平成30年度全道児童委員活動研究集会分散会グループ協議概要

(グループ協議概要は、本連盟ホームページにアップロードし随時活用する取り扱いとした)

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業

民児協運営、民生委員児童委員の中核的な役割を担うリーダーを養成するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 第1日程 7月11日(水)10:30～13日(金)14:30

第2日程 7月18日(水)10:30～20日(金)14:30

(2)会 場 札幌市・アパホテル札幌

(3)参加者 88名 (第1日程42名・第2日程46名)

(4)作成・配付資料等

①第30回中堅民生委員児童委員教室ノート

②中堅教室報告書の作成 740部(参加者レポートと演習広報紙作品等掲載)

(5)プログラムの構成

区 分		プログラム/講師
1 日 目	ラジオ体操	・2、3日目の朝(大通公園)
	オリエンテーション	・グループ構成と役割分担(3日間の教室の準備)
	研修1(講話)	・「民生委員児童委員活動の実際」 ・講師 本田 晴子(道民児連会長)
	研修2(講義)	・「討議の効果的すすめ方～民児協活動を活発にすすめるために～」 ・講師 杉本 功 氏(道民児連特別講師)
2 日 目	研修3(講義)	・「相談支援活動のすすめ方」 ・講師 長谷川 聡 氏(北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)
	研修4(講義)	・「組織のリーダーとは～チームワークとリーダーシップ」 ・講師 篠原 辰二 氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)
	研修5(グループ討議)	・フリートーキング
3 日 目	研修6(講義・演習)	・「読みやすい広報紙づくりのポイント」 ・講師 長谷川雅広 氏(オフィス・マルマ代表)
	レポート作成	・レポート作成・提出(説明)
	修了式	・修了証授与・閉会

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的に実施した。

(1)テーマ「災害に備える民生委員児童委員活動を考える」

(2)内 容

①講 義「災害に備える民生委員児童委員活動と地域福祉の推進」

講 師 篠原 辰二 氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

②事例研究

助言者 篠原 辰二 氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

(3)日時・会場・参加者

札幌会場 9月 4日(火) 13:00～16:00 ホテルポールスター札幌 237名

旭川会場 9月 5日(水) 13:00～16:00 旭川市公会堂 326名

合計 563名

※9月6日発生した平成30年北海道胆振東部地震の影響により、函館会場、帯広会場および北見会場の開催を中止とした。

(4)作成・配付資料等

①第19回民生委員児童委員活動推進講座ノート(会場毎に作成)

②災害に備える民生委員・児童委員活動ハンドブック

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に実施した。(北海道受託事業)

(1)研修プログラム (研修時間：10:20～14:50)

①講義 1 共通テーマ「これからの民生委員児童委員活動について」

②分散研修・内容 (各分散研修を下記メニューより幹事支部が選択)

分散研修① (相談援助関連)

- ・「相談と面接の実際」
- ・「民生委員児童委員活動とメンタルヘルス」
- ・「子どもに関する事例から学ぶ」
- ・「子どもの発達とその支援について」

分散研修② (民生委員活動関連)

- ・「活動記録の記入の実際」
- ・「民生委員発住民支え合いマップ」
- ・「民生委員児童委員活動と個人情報保護法」

分散研修③ (生活課題関連)

- ・「認知症高齢者を地域で支えるために」
- ・「消費者トラブルへの支援」
- ・「高齢者等に対する犯罪被害の実態と対応」
- ・「法テラスの概要」
- ・「家庭裁判所の仕事」
- ・「災害に備える民生委員活動」
- ・「改正介護保険法と地域包括支援センター」
- ・「民生委員児童委員活動と社会福祉協議会」
- ・「民生委員児童委員活動と共同募金運動」

(2)作成・配付資料等

①平成30年度民生委員児童委員専門研修ノート (管内毎に作成)

(3)実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	美唄市支部	平成30年10月17日(水)	美唄ホテルスエヒロ	335名
2	石狩	江別市支部	平成30年10月10日(水)	かでの2.7	235名
3	後志	小樽市支部	平成30年10月13日(土)	小樽経済センター	160名
4	胆振	伊達市支部	平成30年11月27日(火)	だて歴史の杜カルチャーセンター	294名
5	日高	日高地区支部	平成30年10月2日(火)	新ひだか町公民館	70名
6	渡島	北斗市支部	平成30年10月23日(火)	北斗市総合文化センター	266名
7	檜山	檜山地区支部	平成30年11月1日(木)	江差町文化会館	80名
8	上川	名寄市支部	平成30年8月30日(木)	名寄市民文化センター	185名
9	留萌	留萌地区支部	平成30年10月19日(金)	苫前町公民館	91名
10	宗谷	稚内市支部	平成30年6月27日(水)	稚内市総合福祉センター	143名
11	樺太	紋別市支部	平成30年10月30日(火)	紋別市民会館	278名
12	十勝	帯広市支部	平成30年7月24日(火)	十勝川温泉笹井ホテル	272名
13	釧路	釧路地区支部	平成30年8月3日(金)	釧路センチュリーキャッスルホテル	234名
14	根室	根室市支部	平成30年9月21日(金)	根室市総合文化会館	95名
	合計	14か所			2,738名

※胆振管内専門研修は、平成30年北海道胆振東部地震の影響により当初の9月13日開催を中止し、会場確保の関係から午後からのプログラムに変更して実施した。

(4)講師等一覧

No.	管内	講義1	分散研修①	分散研修②	分散研修③
1	空知	岡田 直人 氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	並木 学 氏 (空知総合振興局保健環境部児童相談室子ども支援課長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	赤沼 智美 氏 (美唄市保健福祉部高齢福祉課課長補佐)
2	石狩	岡田 直人 氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	白戸 美沙 氏 (石狩振興局保健環境部千歳地域保健室健康推進課健康支援係長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	加藤 高一郎 氏 (江別認知症オレンジの会)
3	後志	岡田 直人 氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	渡辺 典子 氏 (石狩振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	川尻 輝記 氏 (小樽市東南部地域包括支援センター管理者)
4	胆振	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)			※講義2 遠藤 実茂 氏 (伊達市地域包括支援センター)
5	日高	大内 高雄 氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	大澤 美幸 氏 (日高振興局保健環境部静内地域保健室健康推進課健康支援係保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	渡辺 由江 氏 (新ひだか町地域包括支援センターしずない主幹) 戸子台 弘一 氏 (新ひだか町地域包括支援センターしずない主幹)
6	渡島	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	佐々木 美樹 氏 (渡島総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課健康支援係保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	田中 孝文 氏 (函館家庭裁判所訟廷管理官) 越後 直貴 氏 (函館家庭裁判所主任家庭裁判所調査官)
7	檜山	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	佐々木 若菜 氏 (渡島総合振興局保健環境部児童相談室子ども支援課判定援助係判定員)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	畑 明日香 氏 (江差町健康推進課地域包括支援係長) 明上 路子 氏 (江差町健康推進課地域包括支援係主任)
8	上川	岡田 直人 氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	千田 ちさと 氏 (上川総合振興局名寄地域保健室企画総務課企画係主任保健師) 齋賀 留美子 氏 (上川総合振興局保健環境部名寄地域保健室健康推進課健康支援係指導主任保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	橋本 いづみ 氏 (名寄市健康福祉部子ども・高齢者支援室参事)
9	留萌	大内 高雄 氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	赤坂 明日香 氏 (留萌振興局保健環境部保健行政室健康推進課健康支援係保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	宇佐美 知也 氏 (苫前町保健福祉課しあわせ係主査)
10	宗谷	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)	福士 尚子 氏 (宗谷総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課健康支援係長) 松田 広子 氏 (宗谷総合振興局保健環境部保健行政室健康推進課健康支援係主任保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	本間 久枝 氏 (稚内市消費センター消費生活相談員)
11	オホーツカ	大内 高雄 氏 (北海道民生委員児童委員連盟特別講師)	齋藤 友美子 氏 (オホーツカ総合振興局保健環境部紋別地域保健室企画総務課企画係主任保健師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	小松 博文 氏 (紋別市地域包括支援センター長)

No.	管内	講義 1	分散研修①	分散研修②	分散研修③
12	十勝	岡田 直人 氏 (北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授)	中西 芳之 氏 (十勝総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課長)	馬川 友和 (北海道民生委員児童委員連盟主査)	広沢 智禎 氏 (日本司法支援センター釧路地方事務所事務局長)
13	釧路	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	中田 善嗣 氏 (釧路総合振興局保健環境部児童相談室地域支援課相談支援係長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	吉村 公孝 氏 (釧路方面釧路警察署生活安全課生活安全係長)
14	根室	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	阿部 弘美 氏 (釧路総合振興局保健環境部児童相談室長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	広沢 智禎 氏 (日本司法支援センター釧路地方事務所事務局長)

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業

新たに委嘱された民生委員児童委員が、継続して地域住民への相談・支援活動が行えるよう基礎的知識の習得を図ることを目的に実施した。(北海道受託事業)

(1) 研修プログラム (研修時間：10:30～14:50)

- ① 講義 1 「地域福祉と民生委員児童委員活動」
- ② 講義 2 「民生委員児童委員の基本的役割について」
- ③ 説 明 「活動記録の記入と民生委員児童委員の組織、共済事業等について」

(2) 作成・配付資料等

- ① 平成 3 0 年度民生委員児童委員初任者研修ノート (管内毎に作成)
- ② 民生委員児童委員活動記録 Q & A
- ③ ブックレット「林市蔵」
- ④ パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」

(3) 実施日時・会場・参加者等

No.	ブロック	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	赤平市支部	平成 31 年 2 月 22 日(金)	赤平市交流センターみらい	20 名
2	石狩・後志	石狩地区支部	平成 31 年 1 月 22 日(火)	当別町総合福祉センターゆとろ	25 名
3	胆振・日高	苫小牧市支部	平成 31 年 2 月 19 日(火)	苫小牧市民会館	31 名
4	渡島・檜山	函館市支部	平成 31 年 2 月 18 日(月)	サンリフレ函館	46 名
5	上川・留萌	上川地区支部	平成 31 年 1 月 16 日(水)	旭川大雪クリスタルホール	9 名
6	宗谷	宗谷地区支部	平成 31 年 2 月 27 日(水)	稚内市総合福祉センター	13 名
7	オホーツク	オホーツク地区支部	平成 31 年 2 月 14 日(木)	網走市エコーセンター2000	26 名
8	十勝	十勝地区支部	平成 31 年 1 月 30 日(水)	音更町総合福祉センター	17 名
9	釧路・根室	釧路市支部	平成 31 年 2 月 5 日(火)	釧路市総合福祉センター	21 名
合計		9ブロック			208 名

(4) 講師等一覧

No.	ブロック	講義 1	講義 2	説 明
1	空知	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
2	石狩 後志	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)
3	胆振 日高	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事務局次長)

No.	ブロック	講義1	講義2	説明
4	渡島 檜山	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨 床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)
5	上川 留萌	大内 高雄 氏 (北海道民生委員児童委員連盟特 別講師)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)
6	宗谷	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨 床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)
7	オホーツク	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨 床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)
8	十勝	長谷川 武史 氏 (名寄市立大学保健福祉学部社会 福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)
9	釧路 根室	長谷川 聡 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨 床福祉学科准教授)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)	長谷川 稔 (北海道民生委員児童委員連盟事 務局次長)

イ 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業

(ア) 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業（講師等派遣）

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1) 講師等派遣、研修受入

①道民児連胆振支部第1回正副会長研修会議

平成30年6月14日(木) 白老町・白老町コミュニティーセンター（菖蒲常務）

②湧別町民生委員児童委員協議会視察研修

平成30年7月5日(木) 札幌市・かでる2.7（菖蒲常務）

③士幌町民生児童委員協議会7月定例会研修

平成30年7月26日(木) 士幌町・士幌町総合福祉センター（菖蒲常務）

④留萌管内町村民生委員児童委員研修会

平成30年8月29日(水) 遠別町・マナピイ21（馬川主査）

⑤苫小牧市民生委員児童委員協議会講演会

平成30年10月17日(水) 苫小牧市・苫小牧市民会館（菖蒲常務）

⑥利札地区民生児童委員合同研修会

平成30年10月24日(水) 利尻町・利尻町交流促進施設どんと（菖蒲常務）

⑦知内町民生委員協議会第4回定例会

平成30年10月30日(火) 知内町・知内町民センター（菖蒲常務）

⑧当別町民生児童委員協議会研修会

平成30年11月15日(木) 当別町・当別町総合福祉センターゆとろ（菖蒲常務）

⑨美深町民生委員協議会研修

平成30年11月16日(金) 美深町・美深町保健センター（菖蒲常務）

⑩大樹町民生児童委員協議会住民支え合いマップ研修会

平成30年11月29日(木)～30日(金)：大樹町・大樹町福祉センター（馬川主査）

⑪稚内市民生委員児童委員連絡協議会活動研修会

平成31年1月17日(木)：稚内市・稚内市総合福祉センター（菖蒲常務）

⑫十勝管内町村民児協会長・副会長研修会

平成31年1月17日(木)：音更町・十勝川温泉第一ホテル(馬川主査)

⑬網走市民生委員児童委員新年研修会

平成31年1月24日(木)：網走市・網走市総合福祉センター(本田会長・菅蒲局長)

⑭長万部町民生児童委員協議会研修会

平成31年2月7日(木)：長万部町・長万部町役場(馬川主査)

(2)視聴覚教材等の貸出

①市町村民児協研修資材の貸出(ビデオ・DVD等)

3件

②市町村民児協啓発資材の貸出(のぼり・掲揚旗等)

2件

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

(ア) 調査研究事業

第5次地域支援調査（住民支え合いマップ調査）事業

地域の実態ならびに住民の動きを把握し、住民と協働した活動ならびに関係機関・団体への円滑な橋渡しや連携へと結びつけることを目的とした、第5次地域支援調査（住民支え合いマップ調査）事業モデル指定民児協の2年次目の取り組みを実施した。

①調査モデル指定民児協（5民児協）

- ・旭川市民生委員児童委員連絡協議会（拠点指定型）
- ・岩見沢市民生委員児童委員協議会（拠点指定型）
- ・旭川市春光西地区民生委員児童委員協議会（モデル指定型）
- ・北見市第3民生委員児童委員協議会（モデル指定型）
- ・妹背牛町民生委員児童委員協議会（モデル指定型）

②調査モデル指定実施期間

平成29年4月～平成31年3月（2か年）

③調査モデル指定助成金

- ・モデル指定型 年間100,000円（2年間で200,000円）
- ・拠点指定型 年間150,000円（2年間で300,000円）

④調査事業実施内容

- ・第3回現地指導

北見市第3民生委員児童委員協議会（モデル指定型）

平成30年6月25日(月) 9:00～12:30 北見市総合福祉会館

岩見沢市民生委員児童委員協議会（拠点指定型）

平成30年6月26日(火) 10:00～14:00 岩見沢市生涯学習センターいわなび

妹背牛町民生委員児童委員協議会（モデル指定型）

平成30年6月27日(水) 10:30～14:30 妹背牛町老人福祉センター

旭川市民生委員児童委員連絡協議会（拠点指定型）

平成30年6月28日(木) 10:00～14:00 旭川市ときわ市民ホール

旭川市春光西地区民生委員児童委員協議会（モデル指定型）

平成30年6月29日(金) 10:00～14:00 旭川市北部住民センター

指導内容 ①演習1 宿題実演型・支え合いマップ研修

②演習2 研修用DVD（実践編）視聴

③講師講評

講師 住民流福祉総合研究所長 木原 孝久 氏

- ・モデル民児協実践報告会

平成30年10月4日(木) 13:00～17:00 北海道立道民活動センター（かでの2.7）

旭川市民生委員児童委員連絡協議会（第5次拠点指定）

岩見沢市民生委員児童委員協議会（第5次拠点指定）

旭川市春光西地区民生委員児童委員協議会（第5次モデル指定）

- 北見市第3民生委員児童委員協議会（第5次モデル指定）
- 妹背牛町民生委員児童委員協議会（第5次モデル指定）
- 富良野市民生委員児童委員協議会（第1次モデル指定）
- 釧路市共栄北部地区民生委員児童委員協議会（第2次モデル指定）
- 北見市民生委員児童委員協議会（第4次拠点指定）
- 苫小牧市大成地区民生委員児童委員協議会（第4次モデル指定）

⑤作成・配付資料等

- ・第3回地域支援調査現地指導ノート
- ・モデル民児協実践報告会ノート
- ・現地指導マップ作成報告

⑥報告書の作成

- ・29・30年度第5次モデル指定
「地域支援調査モデル指定地区の取り組み」報告書 720部

⑦関連事業調査、視察、派遣等

- ・平成30年度町内会活動実践者研修会 平成30年8月7日(火) 北海道第2水産ビル 馬川主査
- ・留萌管内町村民生委員児童委員研修会 平成30年8月29日(水) 遠別町マナピイ 21 馬川主査（再掲）
- ・大樹町民生児童委員協議会住民支え合いマップ研修会 平成30年11月29日(木)～30日(金) 大樹町福祉センター 馬川主査（再掲）
- ・十勝管内町村民児協会長・副会長研修会 平成31年1月17日(木) 十勝川温泉第一ホテル 馬川主査（再掲）

(イ) 民生委員制度創設100周年記念事業の取り組み[30年度]

(1)100周年記念「住民支え合いマップ」現任委員取組DVD・テキストの作成、配布
民生委員制度創設100周年記念事業の一環として、「地域支援調査（住民支え合いマップ）」事業の研修用DVDおよびテキストを作成し、民生委員児童委員活動の効率化や地域福祉の向上を目的として、「住民支え合いマップ」にお取り組みいただくために道内の単位民児協に配布を行った。

①DVD収録内容

- ・【導入編】ご近所パワーで支え合い起こし～なぜ、支え合いが必要なのか～
- ・【実践編】支え合いマップづくり入門～マップの作成から引継ぎまで～

②テキスト「住民支え合いマップづくり入門」

イ 一般道民への普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の分からない一般住民のニーズ把握と相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答などを目的にホームページの開設を行った。

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介（組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）

- ・各種関係資料
- ・新着情報
- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・リンク（関係機関・団体）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類揭示システム）更新回数23回

(イ) 民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

(1) 民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・ふれあい見守りデいの設置促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・全国一斉活動（民生委員制度創設100周年活動強化方策）への取り組み
- ・地域住民の状況把握の促進
- ・福祉サービスに関する情報の提供促進
- ・相談・支援活動の充実促進

民生委員児童委員活動強化週間の取り組み項目に含めて活動を促進するとともに、各種研修・研究事業の中で情報交換等を行うことで取り組みの充実を図った。

- ・児童委員活動の充実強化
児童委員、主任児童委員活動の充実強化に向け、地域の子どもの健やかな育成を願い子どもや家庭を支援する役割の展開について協議を行うとともに、関係情報を提供した。また、子どもの生活環境の点検や関係機関との連携といった民児協の取り組みに関する情報の提供、主任児童委員の活動事例の提供などにより取り組みの促進を図った。
- ・災害時の要援護者支援の取り組み
災害時の要援護者支援名簿や要支援者マップの整備をすすめるとともに、避難支援の体制整備に向けた取り組みを民児協の特徴や地域性を活かしつつ、関係機関・団体と連携した取り組みの促進を図った。

(2) 市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布の実施。

- ・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問・街頭啓発用）の配付
民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成・配布を行った。
(配布数：50,905枚)

- ・身分証明書付ネームプレートのホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）の配布
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力

(3)民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・平成30年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査
全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。
(提出：43 民児協)
- ・民生委員・児童委員の活動普及啓発パネル展 平成31年2月14日(木)～15日(金)
道庁1階特設展示場
- ・第30回中堅民生委員児童委員教室報告書（再掲）
- ・民生委員児童委員関係業務資料集
- ・パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になれる皆さんへ」
(再掲)
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針【概要版】
- ・災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】
- ・北海道民生委員児童委員連盟災害時対応ガイドライン

(ウ) 民生委員制度創設100周年記念事業の取り組み[30年度]

(1)制度創設100周年記念誌の編纂

北海道における民生委員児童委員の歴史とあゆみや資料、これからの展望などの内容による記念誌の編纂を進めた。(令和元年6月発刊予定)

①北海道民生委員児童委員100周年記念誌(仮称)第2回編集委員会

- ・平成31年2月5日(火) かでる2. 7

(エ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

- ・理事
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会
- ・評議員
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会
- ・顧問
北海道薬物乱用防止指導員連合協議会
- ・委員(構成団体含)
日本更生保護協会
北海道社会福祉審議会
北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会
北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会
第68回社会を明るくする運動北海道推進委員会
北海道子どもの未来づくり審議会
北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議

北海道災害ボランティアネットワーク会議
北海道消費者被害防止ネットワーク
北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会
地域での見守り活動連携会議
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
女性相談援助関係機関等連絡会議

・後援・協賛等

平成30年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動
平成30年度全道町内会活動研究大会
第67回全道身体障害者福祉大会札幌大会
札幌社会福祉フォーラム2018
平成30年度北海道青少年育成大会
第68回北海道社会福祉大会
平成30年度ブロック別町内会活動研究大会
シンポジウム 子どもの貧困を考える～今、わたしたちにできること～
平成30年度歳末たすけあい運動

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

・関係会議等への参画

平成30年度北海道薬物乱用防止指導員連合協議会総会 平成30年4月13日(金)
第68回社会を明るくする運動北海道推進委員会 平成30年5月11日(金)
平成30年度第1回災害ボランティアネットワーク会議 平成30年6月28日(木)
北海道子ども虐待防止協会2018年度総会記念講演会 平成30年7月7日(土)
平成30年度町内会活動実践者研修会 平成30年8月7日(火)(再掲)
高齢者の権利擁護を考える集い 平成30年10月24日(水)
平成30年度介護予防推進フォーラム 平成30年10月27日(土)
平成30年度災害ボランティア組織連携会議 平成30年10月29日(月)
平成30年度石狩地区災害ボランティア組織連携会議 平成30年11月27日(火)
地域共生社会にこの実現に向けた福祉教育・ボランティア学習会 平成30年12月9日(日)
平成30年度北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会 平成31年1月25日(金)
北海道功労賞贈呈式 平成30年12月14日(金)
平成30年度第2回歳末たすけあい運動推進会議 平成30年12月18日(火)
平成30年度地域での見守り活動連携会議 平成31年1月30日(水)
平成30年度青少年育成関係団体懇談会 平成31年2月1日(金)
シンポジウム子どもの貧困を考える 平成31年2月2日(土)
平成31年交通安全運動推進会議 平成31年2月7日(木)
住民と考える地域の居場所のつくり方 平成31年2月9日(土)
平成30年度北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議 平成31年2月13日(水)
平成30年度第3回歳末たすけあい運動推進会議 平成31年2月20日(水)
地域共生社会に向けたシンポジウム 平成31年3月13日(水)
平成30年度北海道自殺対策連絡会議 平成30年3月18日(月)
民生委員制度創設100周年・帯広市社会福祉協議会設立65周年記念誌発刊祝賀会
平成31年3月20日(水)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県・指定都市民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

平成30年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会長等会議

平成30年6月21日(木)～22日(金) 福島県福島市 6名出席

平成30年度全国主任児童委員研修会(東日本)

平成30年7月25日(水)～26日(木) 神奈川県横浜市 18名参加

平成30年度第87回全国民生委員児童委員大会

平成30年9月27日(木)～28日(金) 沖縄県宜野湾市 123名参加

平成30年度民生委員・児童委員のための相談技法研修会

平成30年10月18日(木)～19日(金) 千葉県千葉市 1名出席

平成30年度福祉ビジョン21世紀セミナー

平成30年11月29日(木)～31日(金) 東京都 1名参加

平成30年度子どもの育ちを支える、子ども・子育て全国フォーラム

平成30年12月12日(水) 東京都 1名参加

平成30年度全国児童委員研究協議会

平成31年1月22日(火)～22日(水) 神奈川県横浜市 15名参加

平成30年度全国民生委員指導者研修会(全国民生委員大学)

平成31年2月13日(水)～15日(金) 神奈川県三浦郡葉山町 1名参加

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画(本田会長)

第1回理事会 平成30年5月11日(金) 東京都

第2回理事会 平成30年8月27日(月) 東京都

第3回理事会 平成31年2月22日(金) 東京都

・全国互助共励事業企画連絡会議への参画(本田会長)

第1回企画連絡会議 平成30年5月11日(金) 東京都

第2回企画連絡会議 平成31年2月22日(金) 東京都

・全国互助共励事業運営委員会への参画(本田会長、佐川副会長)

第1回運営委員会 平成30年5月24日(木) 東京都

第2回運営委員会 平成31年3月7日(木) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画(本田会長、佐川副会長)

第1回評議員会 平成30年5月24日(木) 東京都

第2回評議員会 平成30年9月6日(木) 東京都

第3回評議員会 平成31年3月7日(木) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会総務部会への参画(本田会長)

第1回総務部会 平成30年5月7日(月) 東京都

第2回総務部会 平成30年8月1日(水) 東京都

第3回総務部会 平成31年1月28日(月) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画(佐川副会長)

第1回児童委員活動推進部会 平成30年7月23日(月) 東京都

第2回児童委員活動推進部会 平成31年1月17日(木) 東京都

- ・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画（梅田副会長）
 - 第1回広報・研修部会 平成30年6月29日(金) 東京都
 - 第2回広報・研修部会 平成30年11月15日(木) 東京都
 - 第3回広報・研修部会 平成31年1月31日(木) 東京都

(4) 全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

- ・民生委員・児童委員による相談支援活動のヒント集（第3集）
- ・人権課題への理解を深めるために2018
- ・これからの民生委員・児童委員制度や活動のあり方に関する検討委員会最終報告
- ・民生委員制度創設100周年記念全国モニター調査報告書（第1分冊）【調査1】
- ・民生委員制度創設100周年記念全国モニター調査報告書（第2分冊）【調査2】
- ・広がれ、こども食堂の輪！～地域とのつながりづくり～
- ・児童委員活動の手引き第44集
- ・事例を通して支え合う-仲間と学ぶ事例学習-

(5) 北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会正副会長会議への参画（本田会長）
 - 第1回正副会長会議 平成30年5月29日(火) かでる2. 7
 - 第2回正副会長会議 平成30年9月21日(金) かでる2. 7
 - 第3回正副会長会議 平成30年11月29日(木) かでる2. 7
 - 第4回正副会長会議 平成31年3月1日(金) かでる2. 7
- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画（本田会長）
 - 第1回理事会 平成30年6月7日(木) かでる2. 7
 - 第2回理事会 平成30年9月21日(金) かでる2. 7
 - 第3回理事会 平成30年10月5日(金) （書面審査）
 - 第5回理事会 平成31年3月5日(火) かでる2. 7
- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画（鬼塚副会長、梅田副会長）
 - 第1回臨時評議員会 平成30年10月10日(水) （書面審査）
 - 第2回臨時評議員会 平成31年3月15日(金) かでる2. 7
- ・顕彰審査委員会（本田会長）
 - 平成30年7月5日(木)（書面審査）
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会（梅田副会長）
 - 第1回運営委員会 平成30年5月22日(火) かでる2. 7
 - 第2回運営委員会 平成30年7月20日(金) かでる2. 7
 - 第4回運営委員会 平成31年1月23日(水) かでる2. 7
- ・民生・児童委員部会総会への参画
 - 第1回民児部会 平成30年5月9日(水) ホテルポールスター札幌
 - 第2回民児部会 平成31年3月5日(火) ホテルポールスター札幌
- ・平成30年度北海道社会福祉大会への協力

平成 30 年 8 月 28(火) 札幌市教育文化会館 3 名協力

- ・平成 30 年度生活福祉資金貸付事業研修会（民生委員対象：道社協事業）

平成 30 年 10 月 4 日(木) 第 2 水産ビル

(6)北海道警察との連携

- ・北海道警察交通部長感謝状の受贈

平成 31 年 2 月 20 日(水) 本連盟事務所 第 7 回正副会長会議開催前

(7)札幌市民生委員児童委員協議会との連携

- ・道民児連・札幌市民児協正副会長懇談会

平成 30 年 11 月 9 日(金) ホテルポールスター札幌

ウ 市町村民児協活性化事業

(ア) 市町村民児協活性化事業

(イ) 21 世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針の取り組み

誰もが安心して暮らせる地域福祉の確立を目指す「21 世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針」に沿った市町村民児協の自主的活動を促進するため、活性化事業のモデル民児協を指定し、活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

(1) 21 世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針の取り組み

「民生委員児童委員活動指針」にもとづき、「道民の誰もが安心して暮らせる地域福祉」の確立を目標に、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

- ①子育て支援等への働きかけ
- ②障がい者の自立生活などへの支援
- ③引きこもり、孤立、要介護高齢者への支援
- ④福祉コミュニティづくりに向けて
- ⑤民生委員児童委員協議会の活性化
- ⑥災害時要援護者支援対策などの取り組み

(2)ご近所福祉推進研修会の開催

住民支え合いマップの根幹となるご近所福祉の考え方を学び、民生委員児童委員活動における、住民や関係機関・団体とのより実践的な連携のあり方を考えることを目的に実施した。

- ・平成 30 年 8 月 8 日(水) 北農健保会館 126 名参加

(3)モデル指定民児協への助成

①平成 29 年度一般事業指定地区（5 か所）

- ・旭川市愛宕地区民生委員児童委員協議会（子育て支援、民児協活性化）
指定期間 2 年間（平成 29 年度～30 年度）
助成金額 100,000 円
- ・釧路市鳥取西部地区民生委員児童委員協議会（引きこもり、孤立、要介護高齢者支援）
指定期間 2 年間（平成 29 年度～30 年度）
助成金額 100,000 円
- ・釧路市共栄北部地区民生委員児童委員協議会（災害時要援護者支援）
指定期間 2 年間（平成 29 年度～30 年度）
助成金額 100,000 円
- ・石狩市花川北地区民生委員児童委員協議会（引きこもり、孤立、要介護高齢者支援）

指定期間 2年間（平成29年度～30年度）

助成金額 100,000円

- ・共和町民生委員協議会（子育て支援、福祉コミュニティづくり）

指定期間 2年間（平成29年度～30年度）

助成金額 100,000円

- ・平成29年度活性化事業選考委員会 平成29年4月28日(金) 本連盟役員室

②平成30年度一般事業指定地区（3か所）

- ・旭川市東部東光地区民生委員児童委員協議会（民児協活性化）

指定期間 2年間（平成30年度～31年度）

助成金額 100,000円

- ・室蘭市民生委員児童委員協議会（民児協活性化）

指定期間 2年間（平成30年度～31年度）

助成金額 100,000円

- ・網走市第三地区民生委員児童委員協議会（民児協活性化）

指定期間 2年間（平成30年度～31年度）

助成金額 100,000円

- ・平成30年度活性化事業選考委員会 平成30年4月27日(金) 本連盟役員室

(ウ) 第3次北海道民生委員児童委員活動指針等の策定

平成16年に策定した「21世紀における北海道の民生委員児童委員活動指針」から相当期間が経過し、民生委員児童委員を取り巻く環境や福祉諸制度も変化していることから、昨今の福祉課題を鑑み、時代に即した活動指針の策定に取り組んだ。

(1)第3次北海道民生委員児童委員活動指針の策定

北海道の民生委員児童委員および民児協関係者が目指すべき今後の活動の展開や方向性について、民生委員制度創設101年目の新たな一歩として第3次活動指針を策定した。

- ・重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
- ・重点2 地域のつながりをつくり高める活動
- ・重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
- ・重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
- ・共通事項 住民支え合いマップの取り組み

(2)北海道民生委員児童委員連盟災害時対応ガイドラインの策定

大地震等の大規模災害発生時において、本連盟が取り組むべき基本的行動指針を定めることを目的に策定した。

(3)北海道民生委員児童委員災害時活動指針（災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【北海道版】）の策定

北海道の民生委員児童委員および民児協関係者が災害に備えて、どのような点に留意し、どのように取り組むことが考えられるか、災害支援活動の参考資料として策定した。

(4)北海道民生委員児童委員活動指針策定委員会の開催経過

- ・第1回策定委員会 平成30年7月9日(月) かでの2.7
- ・第2回策定委員会 平成30年11月28日(水) かでの2.7
- ・第3回策定委員会 平成30年12月14日(金) かでの2.7
- ・道民児連会長への答申 平成31年2月20日(水)

(5)北海道民生委員児童委員活動指針策定委員会作業部会の開催経過

- ・第1回作業部会 平成30年8月2日(木) かでる2.7
- ・道民児連災害時対応ガイドライン策定にかかるヒアリング 平成30年8月31日(金)
南富良野町保健福祉センター
- ・第2回作業部会 平成30年11月14日(木) かでる2.7

(エ) 北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

(1)平成30年北海道胆振東部地震への対応

- ①平成30年北海道胆振東部地震先遣現地調査 平成30年9月6日(木) 安平町、厚真町、
むかわ町、苫小牧市 馬川主査
- ②平成30年北海道胆振東部地震による被災状況等調査 平成30年9月10日(月)
地区・市支部、町村民児協
- ③災害に備える民生委員・児童委員ハンドブックの送付 平成30年9月11日(火)
安平町民生委員協議会(40冊)
- ④平成30年度北海道胆振東部地震被災3町訪問 平成30年9月20日(木) 安平町、厚真
町、むかわ町 本田会長、菖蒲常務、馬川主査
- ⑤全民児連会長被災地訪問の対応 平成30年11月14日(木) 厚真町 本田会長、佐川副会長、
菖蒲常務、馬川主査

(2)全民児連「民生委員・児童委員災害救援活動支援金」の配分

胆振東部3町民児協のほか災害救援活動等に経費を要した実態報告があった民児協に対し配分を行った。

- ・「民生委員・児童委員災害救援支援金」配分委員会 平成30年11月9日(金)
ホテルポールスター札幌
- ・23民児協 919,000円

(3)民生委員児童委員災害時活動備品整備助成事業の実施

全民児連「被災地民児協支援募金」により、各民児協における災害時の通信手段確保にかかる備品等整備費用の一部を助成した。

- ・災害時活動備品整備助成事業審査委員会 平成31年2月20日(水) 本連盟役員室
- ・50民児協 4,652,000円

他 1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業

ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。互助共励事業では、活動指針推進のための民児協活性化モデル事業実施民児協の継続指定を行った。

(ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

(1) 互助共済事業運営委員会の開催

- ・ 第1回互助共済事業運営委員会
日 時 平成30年5月9日(水)
場 所 ホテルポールスター札幌
- ・ 第2回互助共済事業運営委員会
日 時 平成31年3月5日(火)
場 所 ホテルポールスター札幌

(2) 互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	107	2,195,000	107	2,250,000	214	4,445,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	43	1,290,000	43	1,290,000	86	2,580,000
配偶者死亡	64	905,000	64	960,000	128	1,865,000
傷病見舞金	249	2,658,000	249	2,658,000	498	5,316,000
公務疾病	0	0	0	0	0	0
公務傷害	9	290,000	9	290,000	18	580,000
一般傷病	240	2,368,000	240	2,368,000	480	4,736,000
災害見舞金	6	388,000	6	370,000	12	758,000
退任慰労金			142	602,000	142	602,000
合 計	362	5,241,000	504	5,880,000	866	11,121,000

(イ) 市町村民生委員児童委員協議会活性化事業 (再掲)

- ・ モデル民児協の指定

(ウ) 民生委員児童委員会員システムの運用

- ・ 道内全民生委員児童委員データ管理 (会員データ修正、登録等)

(エ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

- ・ 一括加入ならびに委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い

イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年4回発行

発行規格 A4版、8ページ、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,800部（全会員に配布）

掲載内容

(1)アンテナ道民児連201号

- ・特集 推進事例地インタビュー・旭川市民生委員児童委員連絡協議会
- ・インフォメーション 平成30年度春の褒章・叙勲
平成29年度事業報告・収支決算
- ・この人 福井 全雅 委員（津別町民生委員児童委員協議会）
- ・ブックレビュー 1分で話せー世界のトップが絶賛した大事なことだけシンプルに伝える技術
- ・ヘルシライフ 新説「エキノコックス9」

(2)アンテナ道民児連202号

- ・特集 北海道の民生委員児童委員活動の現状と課題～全国モニター調査などの結果から～①
- ・この人 大滝 久美子 委員（小平町民生委員協議会）
- ・ブックレビュー 世界一やさしい問題解決の授業～自分で考え、行動する力が身につく
- ・ヘルシライフ 百日咳

(3)アンテナ道民児連203号

- ・特集 北海道の民生委員児童委員活動の現状と課題～全国モニター調査などの結果から～②
- ・インフォメーション 2019年度事業計画・収支予算
平成30年度秋の褒章・叙勲
- ・この人 西澤 美香 委員（北広島市民生委員児童委員連絡協議会）
- ・ブックレビュー 童の神
- ・ヘルシライフ 豚コレラ

(4)アンテナ道民児連204号

- ・特集 平成30年北海道胆振東部地震と民生委員児童委員
- ・この人 成田 富子 委員（森町民生委員協議会）
- ・ブックレビュー 一切なりゆき～樹木希林のことば～
- ・ヘルシライフ 風疹

ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

地域の問題を抱える住民の相談・支援に献身的に尽くしてきた民生委員児童委員で、在任中に亡くなられた委員、1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭を執り行った。

(ア) 慰霊祭の執行

(1)日 時 平成30年6月12日(火) 10:00

(2)会 場 札幌市 北海道神宮社務所（敬神道場）

(3)祭 司 札幌市民生委員児童委員協議会

(4)本年度合祀数 152柱

(5)累計合祀数 9,851柱

(イ) 民生委員制度創設100周年記念事業の取り組み[30年度]

(1)制度創設100周年記念北海道方面委員慰霊碑碎石工事

慰霊碑周り(内側)の地盤沈下の対応として小砂利敷き工事を実施した。

エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職3年以上の退任者に対し、退任記念品の贈呈に併せて本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

・感謝状贈呈者 142名

オ FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(ア) FAX情報

送信先 市町村民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 0回

(イ) 道民児連事務通信

送信先 地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 13回

送信内容 ①全道民児協会長・副会長研究協議会の開催日程
②市町村民児協事務局専用ページへの各種データアップロード
③北海道日本ハムファイターズ公式戦シート券の申込み案内
④北海道日本ハムファイターズ公式戦シート券申込受付終了お知らせ
⑤春の褒章・叙勲受章者(照会)
⑥全国主任児童委員研修会(東日本)の開催案内
⑦大雨災害に係る救援活動に関する報告等
⑧民生委員・児童委員のための相談技法研修会開催案内
⑨民生委員・児童委員リーダー研修会の開催案内
⑩胆振東部地震による民生児童委員の人的被害の状況(照会)
⑪秋の褒章・叙勲受章者(照会)
⑫2019年度中堅民生委員児童委員教室事業の開催日程および参加経費
⑬全民児連100年通史有償頒布購入申込案内

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

市町村民児協の運営や活動の充実を推進するため、その牽引役である地区支部ならびに市支部の支部長を対象としたセミナーの開催、本連盟事業を推進するため支部長・町村民児協会長、事務局担当者会議を開催した。

(ア) 支部長セミナー開催事業

期日 平成30年4月5日(木)~6日(金) 札幌市・ホテルポールスター札幌

参加 45支部 45名

概要 説明①「金融詐欺防止啓発の取り組みについて」
説明②「道内における孤立死等の状況について」
説明③「平成 29 年度高齢者の安全対策に関する協定の取り組み調査報告について」
説明④「全国民生委員互助共励事業の改正に伴う退任慰労金の見直しについて」
説明⑤「制度創設 100 周年記念地方研究集会開催報告について」
説明⑥「北海道日本ハムファイターズ公式戦シート券の配布について」
分散会協議、全体協議

作成・配付資料等

- ①平成 30 年度道民児連地区・市支部長セミナーノート
- ②平成 30 年度道民児連地区・市支部長セミナー資料

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局担当者会議開催事業

期 日 平成 30 年 11 月 9 日(金) 札幌市・ホテルポールスター札幌

参 加 284 名

概要 2019 年度道民児連事業、平成 30 年度民生委員児童委員初任者研修、民児協事務局
関係業務説明

作成・配付資料等

- ①平成 30 年度道民児連市支部長、事務局担当者会議ノート
- ②2019 年度道民児連事業資料
- ③民生委員児童委員関係業務資料集（再掲）

法人運営管理事業

ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(ア) 正副会長会議の開催

第1回正副会長会議	平成30年4月27日(金)	13:00～	本連盟役員室
第2回正副会長会議	平成30年6月11日(月)	15:00～	本連盟役員室
第3回正副会長会議	平成30年8月21日(火)	17:30～	札幌パークホテル
第4回正副会長会議	平成30年10月5日(金)	9:00～	本連盟役員室
第5回正副会長会議	平成30年12月7日(金)	15:30～	本連盟役員室
臨時正副会長会議(第6回)	平成31年1月10日(木)	13:00～	本連盟役員室
第7回正副会長会議	平成31年2月20日(水)	13:30～	本連盟役員室
第8回正副会長会議	平成31年3月22日(金)	15:30～	ホテルポールスター札幌

(イ) 理事会の開催

第1回理事会	平成30年5月9日(水)	13:30～	ホテルポールスター札幌
第2回理事会	平成30年10月26日(金)	13:30～	ホテルポールスター札幌
第3回理事会	平成31年3月5日(火)	13:30～	ホテルポールスター札幌

(ウ) 評議員会の開催

第1回評議員会	平成30年5月25日(金)	13:30～	ホテルポールスター札幌
第2回評議員会	平成31年3月22日(金)	13:30～	ホテルポールスター札幌

(エ) 監事監査の実施

平成29年度事業・財務監査 平成30年4月27日(金) 10:00～ 本連盟役員室

(オ) 北海道業務完了検査(道補助金、委託金)

平成30年4月23日(月) 13:30～ 本連盟役員室

(カ) 表彰、褒章、叙勲

・各種表彰

厚生労働大臣表彰(6名)

全国社会福祉協議会会長表彰(16名)

北海道関係表彰

北海道社会貢献賞(73名)

北海道社会福祉協議会会長表彰(73名)

全国民生委員児童委員連合会会長表彰

優良民生委員児童委員協議会表彰(3地区)

永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰(2名)

永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰（1名）

永年勤続民生委員児童委員表彰（1,072名）

・春の褒章、叙勲（9名・敬称略）

褒章

藍綬褒章 山口 秀明（旭川市・元）

叙勲

瑞宝双光章 櫻井 通義（三笠市・元） 岩倉 嘉巳（深川市・元）
松村 進（岩見沢市・現） 谷岡 清子（苫小牧市・現）
野中 榮修（新ひだか町・現）

瑞宝単光章 西城 忠昭（小樽市・元） 畠山 圭子（旭川市・元）
大塚 照子（森町・元）

・秋の褒章、叙勲（10名・敬称略）

褒章

藍綬褒章 川上賀津夫（旭川市・元） 青山 榮次（北広島市・元）
上野 正春（室蘭市・現） 村上 邦子（厚岸町・現）

叙勲

旭日双光章 新倉 吉晴（小樽市・現）
瑞宝単光章 工藤 謹（旭川市・元） 荒井 貞夫（室蘭市・元）
須磨 紀子（千歳市・元） 村上 明（遠軽町・元）
的場 天道（新冠町・現）

(キ) 弔慰

・弔慰規程（改正前）による弔慰金贈呈 8件 80,000円

イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する国・道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・平成29年度事業報告、収支決算定時提出（北海道庁へ電子申請）
- ・2019年度事業計画、収支予算定時提出（北海道庁へ電子申請）

(イ) その他

- ・公益・一般法人定例講座 平成30年4月20日(水) 北農健保会館
- ・公益・一般法人定例講座 平成30年6月15日(金) 北農健保会館

エ その他

(ア) 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金の募集

※災害義援浄財

- ・道内市町村民児協（135民児協） 3,948,630円
- ・岩手県、福島県、神奈川県民児協 7,051,814円
- 義援金計 11,000,444円

特に被害の大きかった厚真町、安平町、むかわ町の民生委員児童委員（民児協）に対する義援金（見舞金）を募集し、正副会長会議で定めた要綱に基づき送金を行った。

- ・義援金の送金（第1次配分） 平成30年12月21日(金) 2,875,000円
- ・義援金の送金（第2次配分） 平成31年2月28日(木) 8,125,444円

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 北海道民生委員児童委員連盟